

令和2年度 3学期始業式

皆さん、おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

冬休みは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いつもと違うクリスマス、年末年始になったことでしょう。

海田町においては、1月の成人式が5月に延期になるなど、大きな影響が出ています。このような状況の中、冬休みの間、皆さんが安全に過ごし、登校できたことをうれしく思います。

校長先生は、お正月はいつものように箱根駅伝を見ました。

今年の箱根駅伝は、優勝候補の大学が前半でつまずき、総合4位、最後までトップを走っていた大学を残り2キロで2位だった大学が大逆転して総合優勝するなど、力を出し切れた人、出し切れず悔しい思いをした人、それぞれに様々なドラマがありました。

その中で、三つのすばらしさを見つけました。

一つ目は、今、できることを工夫しながら一生懸命に取り組んでいたことです。コロナのため集まって練習を行えない、合宿もできない中、工夫をしながらがんばっていました。

学校でも、できることを一生懸命にがんばる、そのような3学期にしてほしいと思います。

二つ目は、相手を思いやる気持ちと、お互いの強い信頼関係です。逆転された大学は、結果が悪くても、それを責めるのではなく、その頑張りをたたえていました。その姿には感動をしました。

学校でも、相手を思いやり、良さ、がんばりに目を向けて、ほめることで、いい関係を作ってほしいと思います。

三つ目は、たくさんの人に支えられていることに感謝の気持ちをもっていたことです。コロナのため、できないかもしれないという状況の中、いろいろな人のおかげで箱根駅伝は開催されました。また、日頃からたくさんの人に支えられている幸せにも気付いていました。

学校でも、当たり前と思っていることもありがたいと感謝の気持ちをもって様々なことに取り組んでほしいと思います。

「できることを一生懸命にする」「思いやり、ほめあう」「感謝の気持ちを大事にする」の三つで3学期を締めくくってください。

これで校長先生のお話を終わります。